

九州エリアの連携が拡大！

博多駅、長崎駅、鹿児島中央駅のデジタルサイネージで インプレッション（VAC）に基づいたデジタル OOH 広告配信を開始



J R 九州エージェンシー株式会社（本社：福岡県福岡市 代表取締役社長 盛澤 篤司 以下、J R 九州エージェンシー）と株式会社 LIVE BOARD（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長 高木 智広 以下、LIVE BOARD）は、J R 九州エージェンシーが運用・管理する J R 博多駅「筑紫口 90 インチ 2 面セット」、J R 長崎駅「新幹線改札口デジタル 4 面セット」、J R 鹿児島中央駅「70 インチデジタル（新幹線改札内コンコース）」・「60 インチ 4 面マルチ」を、2025 年 3 月 1 日（土）より LIVE BOARD マーケットプレイス^{※1}に接続します。

これにより当該デジタルメディアは、配信期間と回数を指定した従来の販売方法に加え、NTT ドコモの位置情報データ等および解析技術により、広告を実際に視たと推定できる人数をベースにしたインプレッション（VAC）^{※2}販売も可能となります。

九州エリアでは2024年3月からＪＲ博多駅の「Eki-Vision」と「デジタル４面セット」で連携を開始しており、今回新たにＪＲ博多駅、ＪＲ長崎駅、ＪＲ鹿児島中央駅のデジタルサイネージと接続が開始されることで九州エリアでの連携が拡大します。

※1 LIVE BOARD が取り扱う自社・他社を含めたデジタル OOH 広告枠（インベントリ）の全体を指す。

※2 LIVE BOARD は、OOH グローバルメジャメントガイドラインにて推奨されている、視認調査に基づく視認率を加味したインプレッション（VAC=Visibility Adjusted Contact / のべ広告視認者数）を採用しています。媒体の視認エリアの中にいる人数（OTS=Opportunity to See）のうち、OOH 広告に接触する可能性のあるべ人数（OTC=Opportunity to Contact / 視認エリア内での移動方向や障害物の有無を考慮）を定義。この数に媒体に応じた視認率を加味することで、実際に広告を見るであろうべ人数（VAC）を推計しています。

◆媒体情報

①博多駅「筑紫口 90 インチ 2 面セット」

ＪＲ博多駅筑紫口の正面に設置された大型サイネージ。空港にも近く、在来線、新幹線、地下鉄、バスなど交通アクセスが良い九州の玄関口のため、観光客やビジネスパーソンなど、駅を利用する多くの方への訴求が期待できます。

連携開始日：2025 年 3 月 1 日（土）

掲出場所：ＪＲ博多駅筑紫口駅前広場

サイズ：90 インチ

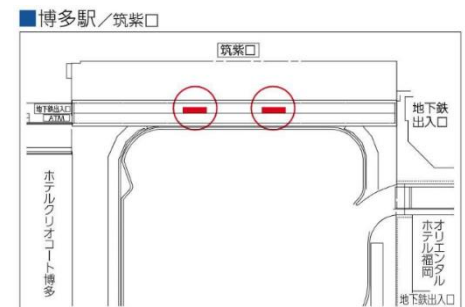
面数：2 面

放映時間：6：00～24：00（18 時間）

音声：なし

[媒体情報はこちら](#)

※媒体情報の料金は、異なる場合がございますのでお問合せください



②長崎駅「新幹線改札口デジタル 4 面セット」

長崎市の中心駅で、西九州新幹線の発着駅でもあるＪＲ長崎駅の新幹線改札付近に設置されたサイネージ。西九州新幹線を利用する方への訴求に最適です。

連携開始日：2025 年 3 月 1 日（土）

掲出場所：ＪＲ長崎駅新幹線改札付近

サイズ：70 インチ

面数：4 面

放映時間：7：00～23：00（16 時間）

音声：なし

[媒体情報はこちら](#)

※媒体情報の料金は、異なる場合がございますのでお問合せください



③鹿児島中央駅「70 インチデジタル（新幹線改札内コンコース）」

鹿児島県の拠点駅で九州新幹線の発着駅でもあるＪＲ鹿児島中央駅のコンコースに設置されたサイネージ。九州新幹線を利用する方への訴求が期待できます。

連携開始日：2025 年 3 月 1 日（土）

掲出場所：ＪＲ鹿児島中央駅新幹線改札内コンコース

サイズ：70 インチ

面数：1 面

放映時間：7：00～23：00（16 時間）

音声：なし

[媒体情報はこちら](#)

※媒体情報の料金は、異なる場合がございますのでお問合せください



■鹿児島中央駅／コンコース



④鹿児島中央駅「60 インチ 4 面マルチ」

鹿児島県の拠点駅で九州新幹線の発着駅でもあるＪＲ鹿児島中央駅の新幹線改札内コンコースに設置されたサイネージ。九州新幹線を利用する方への訴求が期待できます。

連携開始日：2025 年 3 月 1 日（土）

掲出場所：ＪＲ鹿児島中央駅新幹線改札内コンコース

サイズ：60 インチ（縦置）4 面マルチ

面数：1 面

放映時間：7：00～23：00（16 時間）

音声：なし

[媒体情報はこちら](#)

※媒体情報の料金は、異なる場合がございますのでお問合せください



■鹿児島中央駅／改札内コンコース



◆LIVE BOARD 全国のスクリーン

現在、全国に 64,600 以上の配信面を運用。自社で設置したスクリーンだけでなく、他社との連携も日々拡大中です。

URL：<https://liveboard.co.jp/screen>



◆ J R九州エージェンシー株式会社

J R九州グループの総合広告会社

新しいメディアが次々に登場し、人々の価値観も多様化している現代。混沌とした情報があふれる世の中で、「地域」と「人」により密着したコミュニケーションの手法が必要となってきました。

J R九州エージェンシーは、J R九州のハウスエージェンシーとして、マーケティングからメディア計画・クリエイティブまで、コミュニケーションプランを総合的に提案しています。

会社名	J R九州エージェンシー株式会社
代表者	代表取締役社長 盛澤 篤司
所在地	福岡市博多区博多駅前3丁目8番10号 九勸末広通りビル
設立	1988年3月
事業内容	交通・テレビ・ラジオ・新聞・雑誌等の各種広告の取扱い、各種プロモーションに係る業務、広告宣伝及びセールスプロモーションに関する企画・立案並びに制作、各種イベント・展示会等の企画・立案・実施、インターネット関連の企画・制作および運営・管理、CI・VI 戦略の立案・実施、J R九州顧客管理業務委託、J R九州商品化許諾事業
ホームページ	https://www.jrkyu-ag.co.jp/

◆株式会社 LIVE BOARD



データドリブンにターゲティングや効果検証を実現する

デジタル OOH アドネットワークオペレーター

OOH 領域において国内で初めてインプレッション（VAC）に基づく配信を実現。コロナ禍のような人流変化が起こりやすい状況下でも、“そのとき、その場所で、その広告を”見ると仮定される人数をもとに、限りなく実態に即した広告配信および課金体系を展開。加えて、屋外・屋内、電車内、駅構内など日本全国の多様なデジタル OOH を束ねた独自ネットワークに国内最大級キャリアのビッグデータを掛け合わせることで、性・年代別によるターゲティングなど、従来の OOH では難しかった“ヒト”基点による配信を可能にしました。

会社名	株式会社 LIVE BOARD
代表者	代表取締役社長 高木 智広
所在地	東京都渋谷区神宮前 3-1-30 Daiwa 青山ビル7階
営業開始日・創立日	2019年2月1日
事業内容	デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営、デジタル OOH 広告媒体の開拓、デジタル OOH 広告枠の販売
ホームページ	https://www.liveboard.co.jp

< J R九州エージェンシーに関するお問合せ先 >

J R九州エージェンシー株式会社 OOH デジタル本部交通広告部 担当：溝尻

TEL：092-260-5063

<LIVE BOARD に関するお問合せ先>

LIVE BOARD 広報事務局 担当：加藤

TEL：090-3050-8873 / 03-5843-0932 E-mail：info_press@liveboard.co.jp